



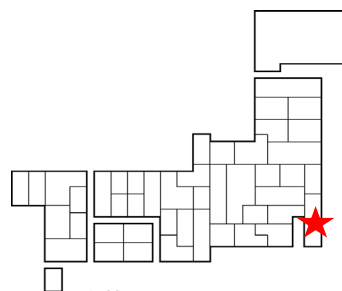
『大多喜町のヒーローになる』

コミュニティ・地産地消部門

農業

移住・定住

多様な分野（スポーツ）との連携



千葉県 大多喜町

【概要】

- 日本の食糧自給率の低さや、効率優先から発生する「食の安全の軽視」に危機感を覚えたところから農業の事業をスタート。
- 就農者の確保や、過疎化が止まらない町の活性化、地域の知名度アップなど、現状の日本全国の地域社会が抱える課題解決につながるのではないかと考え、大多喜町の廃校を活動拠点として、令和3年に3人制プロバスケットボールチームを発足。「農業×スポーツ」による地域活性化に取り組んでいる。

【成果】

- 耕作放棄地となった田んぼを借りて、esDGzOTAKI.EXE選手自身で生産から販売まで行っている。「籠米」と命名し、田植えから稲刈り、米袋のデザインまで全て選手の手によってつくられたオリジナルブランド米として販売。依頼件数が年々増え、令和7年現在では10haの水田を管理し、地域を活性化。
- 農閑期は、放置竹林となった山を整備し、土砂災害の危険性を減らすことや生態系を守ることに貢献。また、幼児から高齢の方までを対象とした様々なスクールや教室を開催し、スポーツに親しむ機会を提供し、地域コミュニティの維持に寄与。



竹林整備の様子



オリジナルブランド米「籠米」



スクールを通して地域の子供たちと交流 12